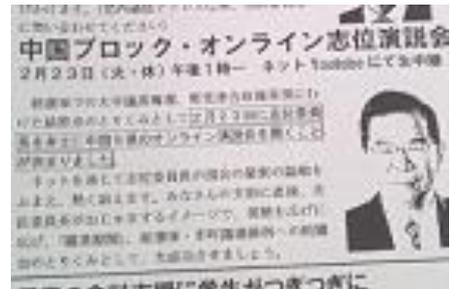


オンライン志位演説会成功へ 島根県党ニュースから みなさんの支部に直接、志位委員長がおじゃまします

各県・地区のニュースに「オンライン志位演説会」成功への取り組みが紹介されています。

1月20日発行の島根県党ニュースでは次のような呼びかけをしています。

「ネットを通じて志位委員長が国会の最新論戦を踏まえ、熱く訴えます。みなさんの支部に直接、志位委員長がおじゃまするイメージです」



「一日一食の生活続く」「コロナを経験し、ますますやりがいを感じる」 大平さん すみよりさん コロナ禍の看護学生と懇談



大平喜信前衆議院議員とすみより聡美衆院比例予定候補は1月28日、岡山県議団とともに岡山市にあるソワニエ看護学校（民医連設立）を訪問し、コロナ禍の学校当局と学生に話を聞き懇談しました。

懇談では、学校に対する行政の支援策の対象が「学校法人」に限られ、病院などが経営する「公益財団法人」は受けられないことなど、深刻な実態や制度の不備が語られました。

さらに、学生の中には一日一食しか食べられず体重が激減した学生もいるなど、想像以上の深刻さが報告されました。

一方で、「看護師の母の姿に憧れてこの学校にきた」「コロナを経験し、ますますやりがいを感じる」などの思いが語られ、ますます支援の必要性を実感させられる懇談でした。

大平さん 躍進期間成功へ 各地で「つどい」や党勢拡大

大平喜信前衆議院議員は1月末の30・31日、広島市と海田町で行動。「つどい」「青年後援会」そして党勢拡大に奮闘しました。

安佐北区の「つどい」では広島県のPCR検査方針、株価と経済対策、核兵器禁止条約など意見や質問がだされ、充実した「つどい」となりました。